

平成19年5月期
決算業況説明会

Increasing Organizational Strength



平成19年5月期 前年対比

億円

	18年5月期 実績	19年5月期 実績	差異
売上高	1,400	1,481	81
営業利益	132	135	3
経常利益	144	151	7
純利益	96	66	30

平成19年5月期 3/27修正予想対比

億円

	19年5月期 修正予想 (2007/3/27発表)	19年5月期 実績	差異
売上高	1,500	1,481	19
営業利益	140	135	5
経常利益	150	151	1
純利益	70	66	4



平成20年5月期予想

億円

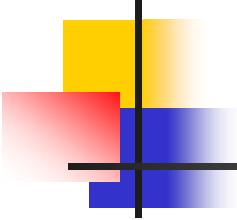
	19年5月期 実績	20年5月期 業績予想	差異
売上高	1,481	1,600	119
営業利益	135	155	20
経常利益	151	160	9
純利益	66	95	29

KAYAKU spirit

企業イメージ

ファインケミカルとテクノロジーで未来を創る





ファインケミカルとテクノロジー で未来を創る

— Fine Chemicals & Fine Technology to the Future —





機能化学品事業本部

グループ売上高900億円を目指して

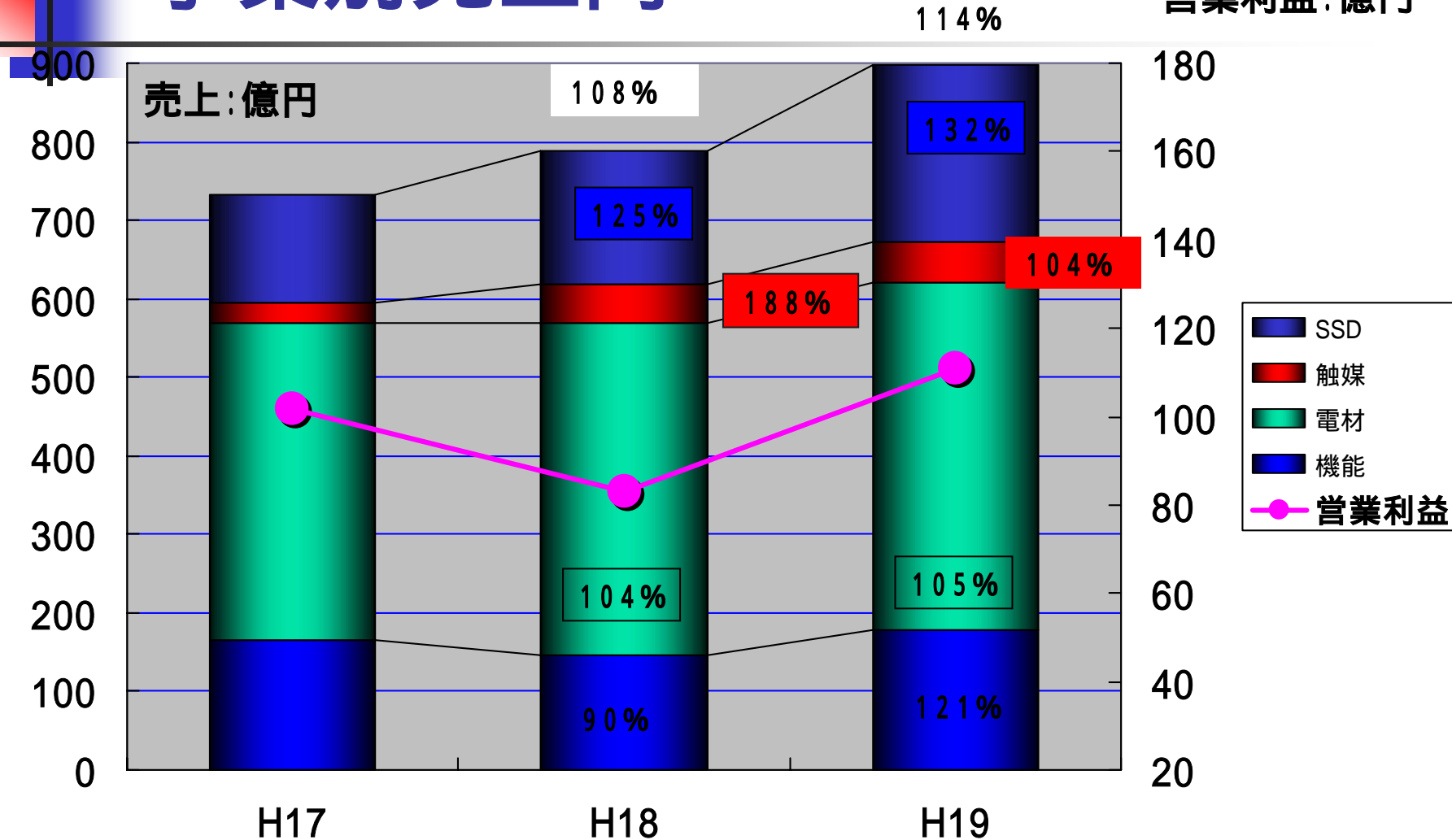
情報通信分野 675億円

自動車安全分野 225億円

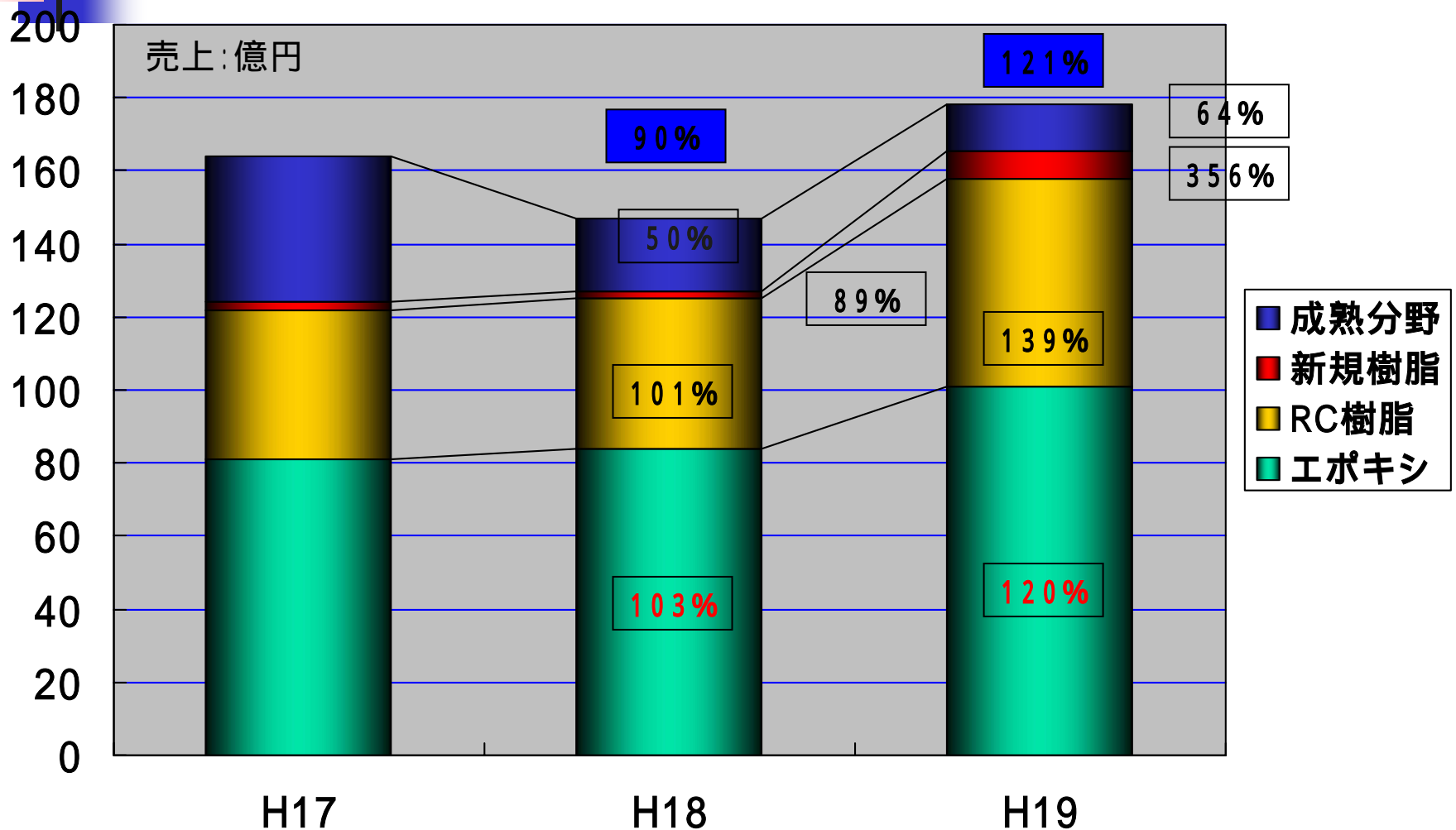
国際的価格競争力の獲得

事業別売上高

営業利益: 億円



機能性材料



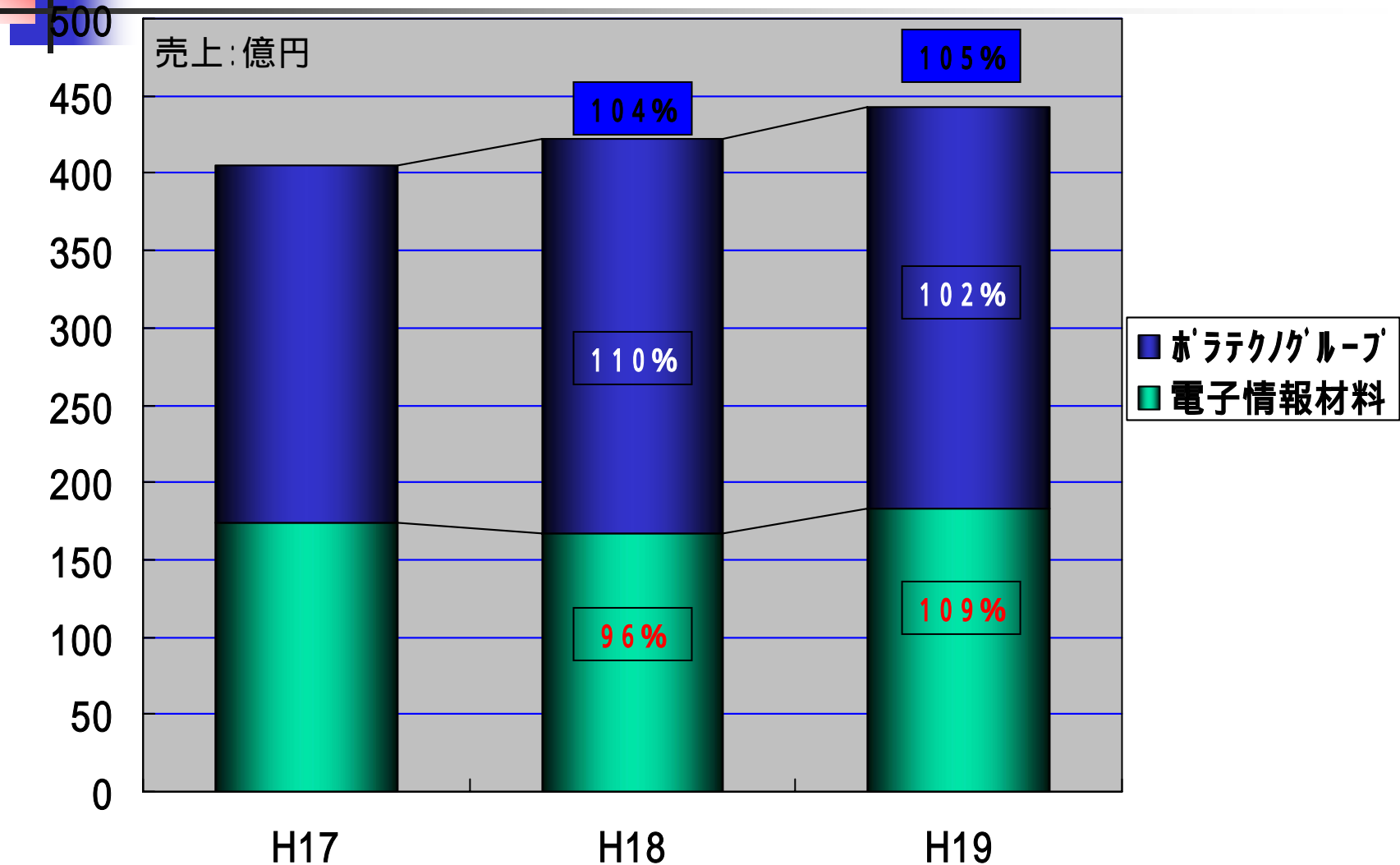


機能性材料の業績分析

高分子凝集剤事業の売却による売上減

グリーン対応エポキシ樹脂の順調な拡大
封止材から基板への採用拡大

電子情報材料



電子情報材料の業績分析

電子情報材料事業部

液晶シール材の順調な拡大

インクジェットプリンタ用色素の拡大

リア・プロレンズ用樹脂の不振

LCD用樹脂に転換

光学フィルムの不振

複合フィルムの開発で挽回

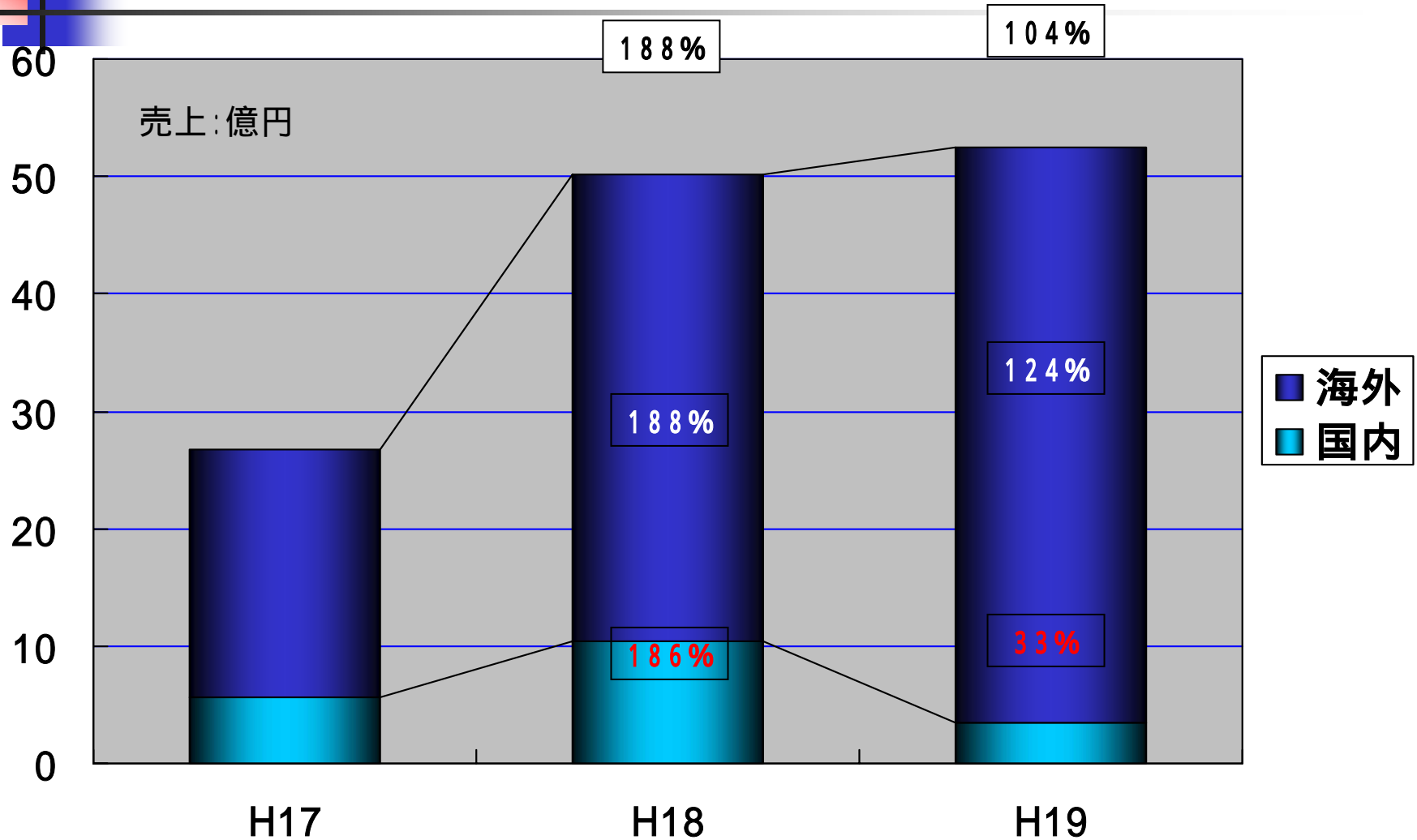
ポラテクノ

高耐久偏光フィルムは順調に推移

無機偏光板は目標に未達

X線分析装置部材でカバー

触媒





触媒事業の業績分析

アクリル酸、エステル、SAPが堅調

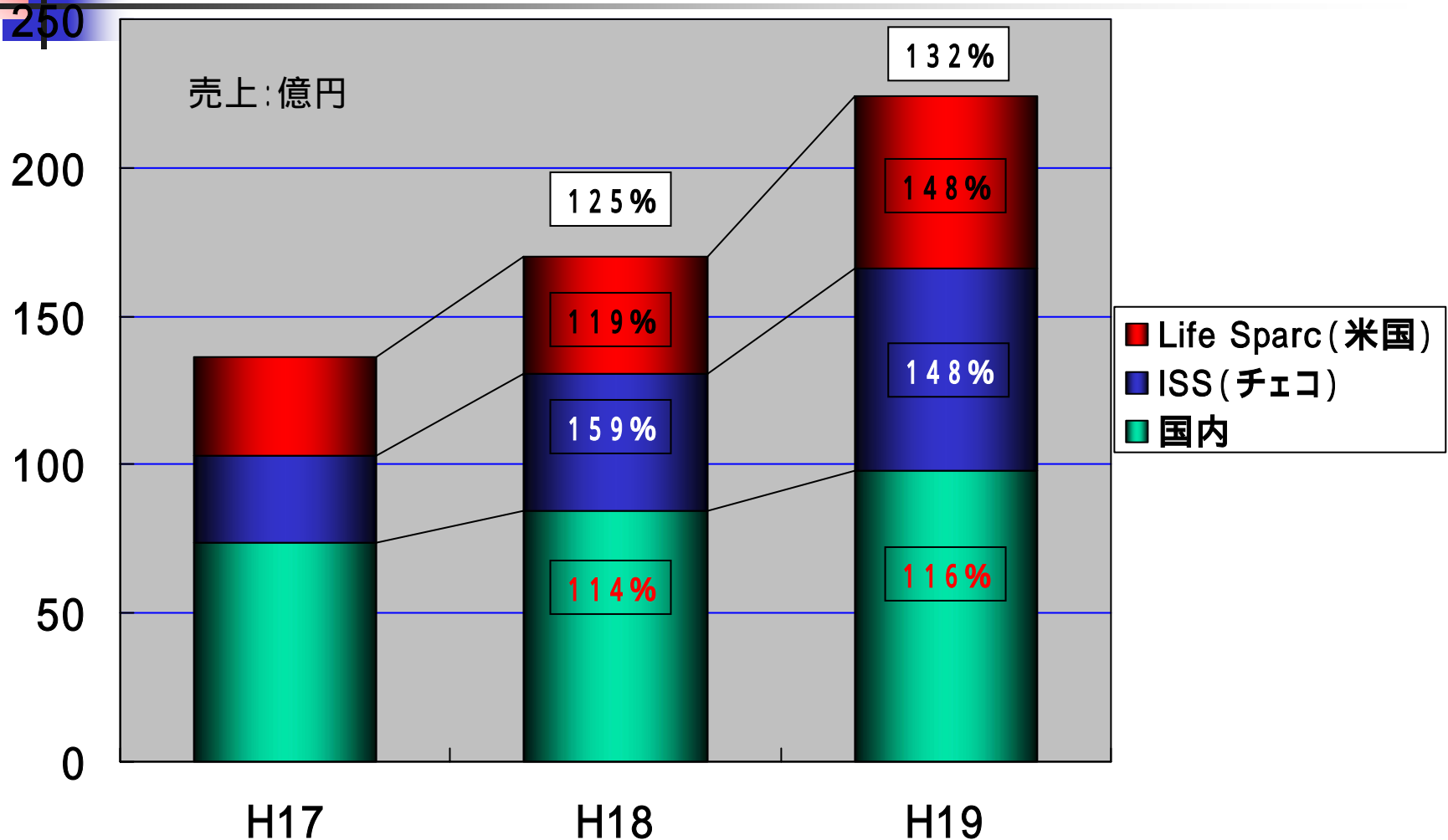
中国のアクリル酸用設備増大

アクリル酸用触媒の拡大

メタクリル酸の新規増設計画

メタクリル酸用触媒の拡大

セーフティシステムズ



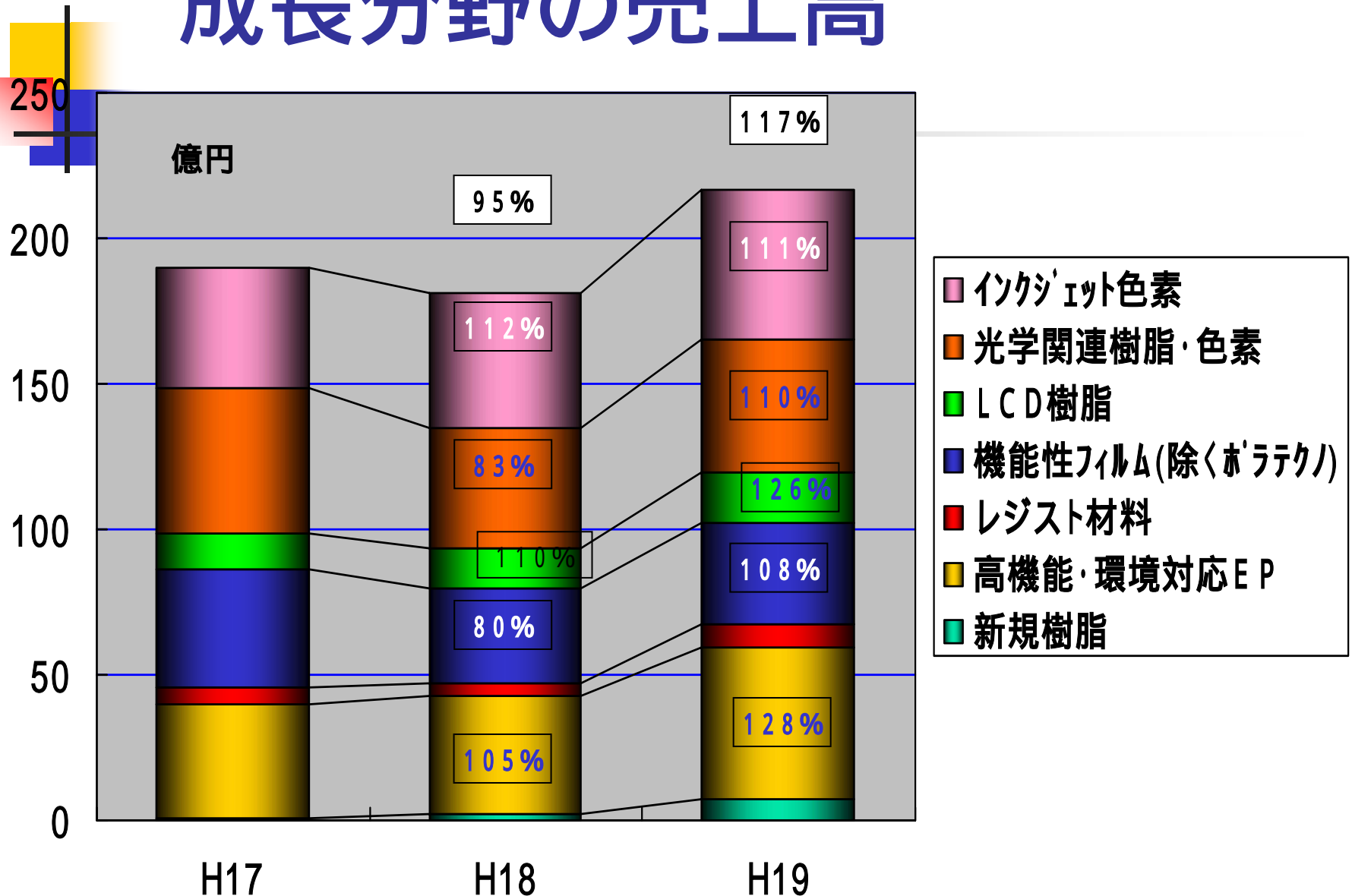


セイフティシステムズの業績分析

国内事業 エアバッグ用インフレーターが拡大
シートベルト用マイクロガスジェネレーターは
微増

海外事業 (ISS(チェコ)、LifeSparc(米国))
マイクロガスジェネレーター・スクイブ
ともに拡大

成長分野の売上高





本年度重点開発品目

B D用接着剤の開発促進
ディスプレイ用光学フィルム
L C D用U Vシール材
L E D用封止樹脂
インクジェットプリンタ用色素
プロジェクタ部材
サイド用インフレーター

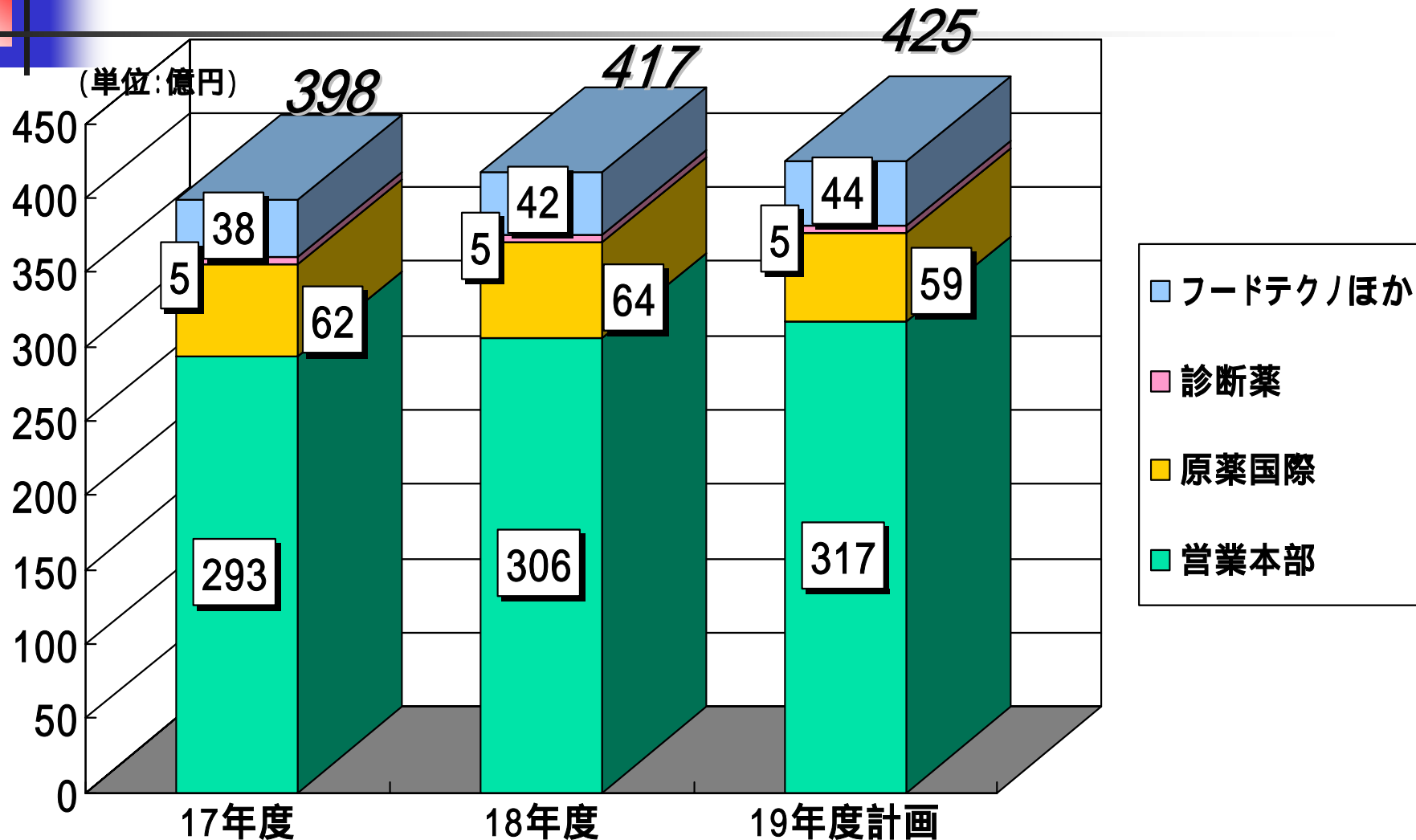


医薬事業本部

Specialized in Oncology

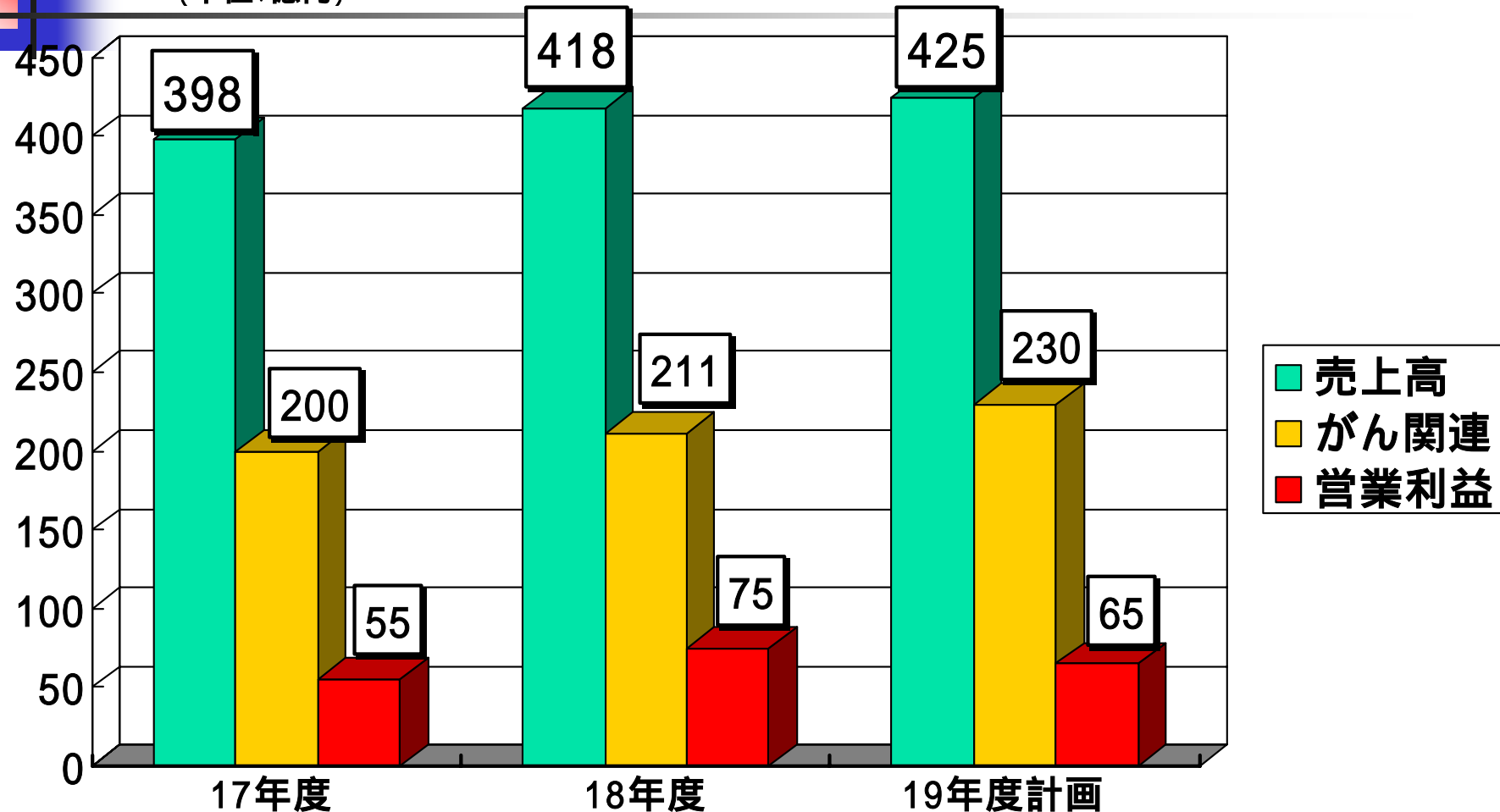
19年5月期決算発表

18年度業績と19年度計画(連結)



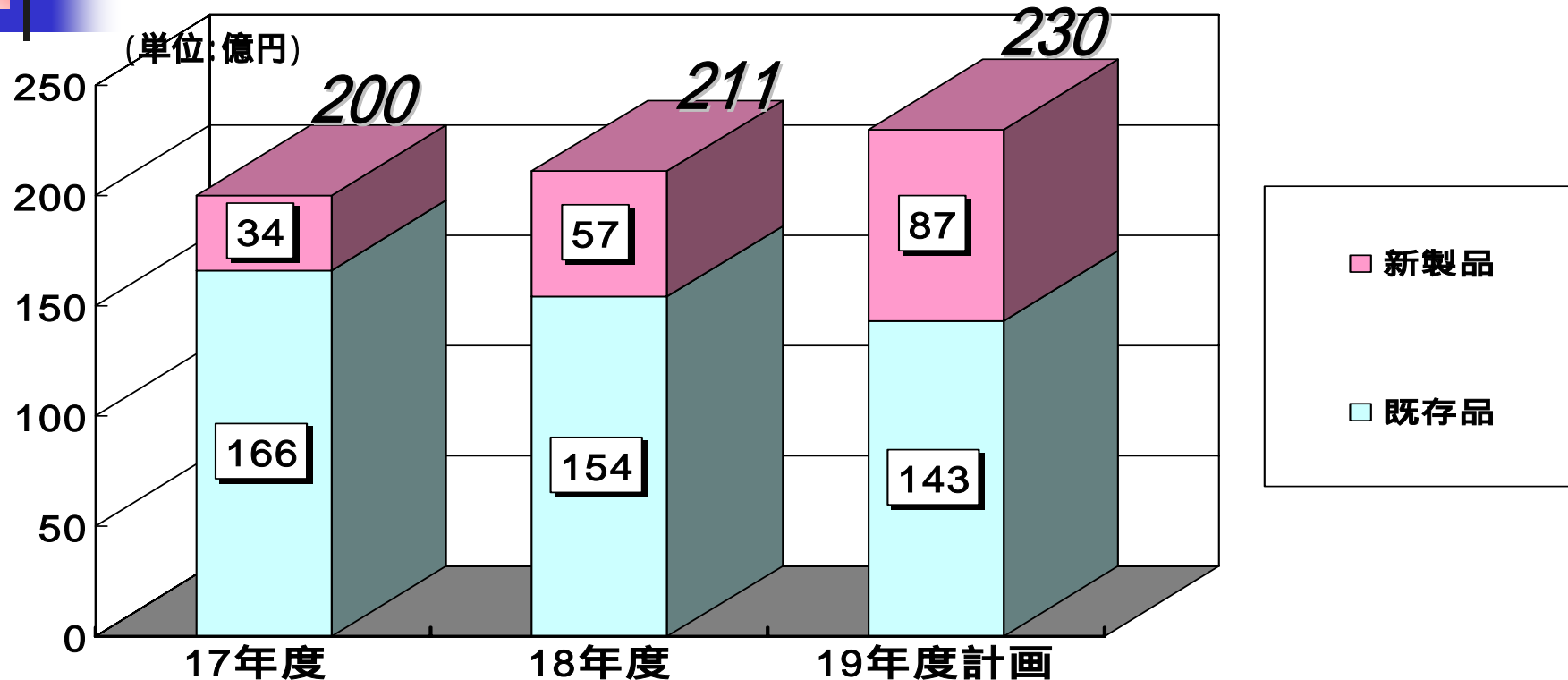
業績推移 (連結)

(単位: 億円)



* がん関連の売上は 製品、バルク、輸出を含む

がん関連売上高(連結)



がん関連: 営業本部のがん関連品目 + 原薬・国際営業部のがん関連製品、バルクも含む

がん関連新製品: MSツワイスロン、イムシスト、アイエーコール、カルボメルク、カルセド、エピルビシンメルク、パクリタキセル、ジェルパート、グラニセロン、レボホリナート

〈18年度の成果〉

“スペシャリティ&ジェネリックファーマ”として
 【「攻め」と「守り」のスピードアップと同時進行で展開】

■ 攻め

- ミセル抗がん剤への重点指向
 - ミセル関連技術へ経営資源を集中し研究開発強化
 「NK012米国P 入り」
- 製品導入、受託の促進(R&DからL&Dへ)
 「ジェルパート」上市、「オザレリクス」導入
- 抗がん剤関連のGE事業を一方の柱として育成
<抗がん剤GEのワンストップサービスの実現>
 - 抗がん剤GEの品揃え 「パクリタキセルNK」上市
 - GE戦略部、営業本部GE推進担当の設置、市販後調査の実施
 - 営業支援体制の強化(GE他社との差別化戦略)
- 受託の促進
 - 高薬理活性物質
 原薬・国際営業部発足
- 生産設備の増強
 - 抗がん剤の製造技術の強化 **新製剤棟建設開始**

■ 守り

- 業務・仕組の改革によるコストダウン(プロジェクト制)
- 開発テーマの見直し
 (ミセル関連に集中)
- 安全操業とコンプライアンスの徹底

ライセンス活動・上市品(18年度)

製品・開発品導入

	適応	一般名	上市・開発 ステージ
ジェルパート	肝動脈 塞栓療法	ゼラチン (医療機器)	18年8月発売
NK153	前立腺癌	LHRHアンタゴニスト	P- 準備中
パクリタキセル注 「NK」	卵巣癌・乳癌 等	パクリタキセル	18年7月発売
セトロタイド	早発排卵防止 薬	酢酸セトロレリク ス	18年9月発売



医薬事業本部 基本方針

〈基本戦略〉

「がん」とその周辺に重点をおき事業展開を計る

『スペシャリティ&ジェネリックファーマ』としての
サバイバル&リバイバル戦略を展開する。

〈中期目標(平成21年度)〉

- ・連結売上高500億円
- ・営業利益率10%
- ・GE売上高100億円

平成19年度中期事業計画方針

“スペシャリティ&ジェネリックファーマ”として
【「攻め」と「守り」のスピードアップと同時進行で展開】

■ 攻め

- ミセル抗がん剤への重点指向
- 抗がん剤関連のGE事業を一方の柱として育成 GE他社との差別化戦略
- ＜抗がん剤のワンストップサービスの実現＞
 - 新薬及びGEで抗がん剤の品揃え
 - 営業支援体制の強化（医薬品情報センター新設、市販後調査体制整備）
- 海外展開の基盤強化
 - スパニジンEU販売体制の構築、中国展開
- 製品導入、受託の促進（R&DからL&Dへ）
- 製品のライフサイクルマネジメントの推進
 - 適応拡大、剤型追加、EBMの創製
 - 該当5品目で21年度50億以上を目指す

■ 守り

- 業務・仕組の改革によるコストダウン（プロジェクト制）
- 開発テーマの見直し
（ミセル関連に集中）
- 安全操業とコンプライアンスの徹底

19年度上市・予定

商品名	適応症	一般名	上市予定
グラニセトロン・シリンジ「NK」	抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症状(悪心、嘔吐)	グラニセトロン	6月15日発売
グラニセトロン「NK」	同上	同上	1Q発売予定
レボ・ホリナート「NK」	胃癌、結腸・直腸癌に対するフルオウラシルの抗腫瘍効果増強	レボ・ホリナート	1Q発売予定

新製品開発状況



開発コード	適応症	開発ステージ	特徴・その他	由来
NKT - 01 (スパニジン)	ウエグナー肉芽腫症	申請中 (EU)	免疫抑制剤	自社
NK105	固形がん	P	高分子ミセル化抗がん剤	自社
NK314	固形がん	P	殺細胞性抗がん剤	自社
NK408	脳腫瘍	P	分子標的抗がん剤	導入
NK153	前立腺がん	P 準備中	LH-RHアンタゴニスト	導入
NK292	乳癌	P	新規経口乳癌治療剤	自社
NK012	固形がん	P (国内・米国)	高分子ミセル化抗がん剤	自社

適応拡大

PMCJ- 9	膀胱がん再発予防	P	イムシスト	導入
NK211	卵巣がん	申請中	ハイカムチン	導入



化学品事業本部

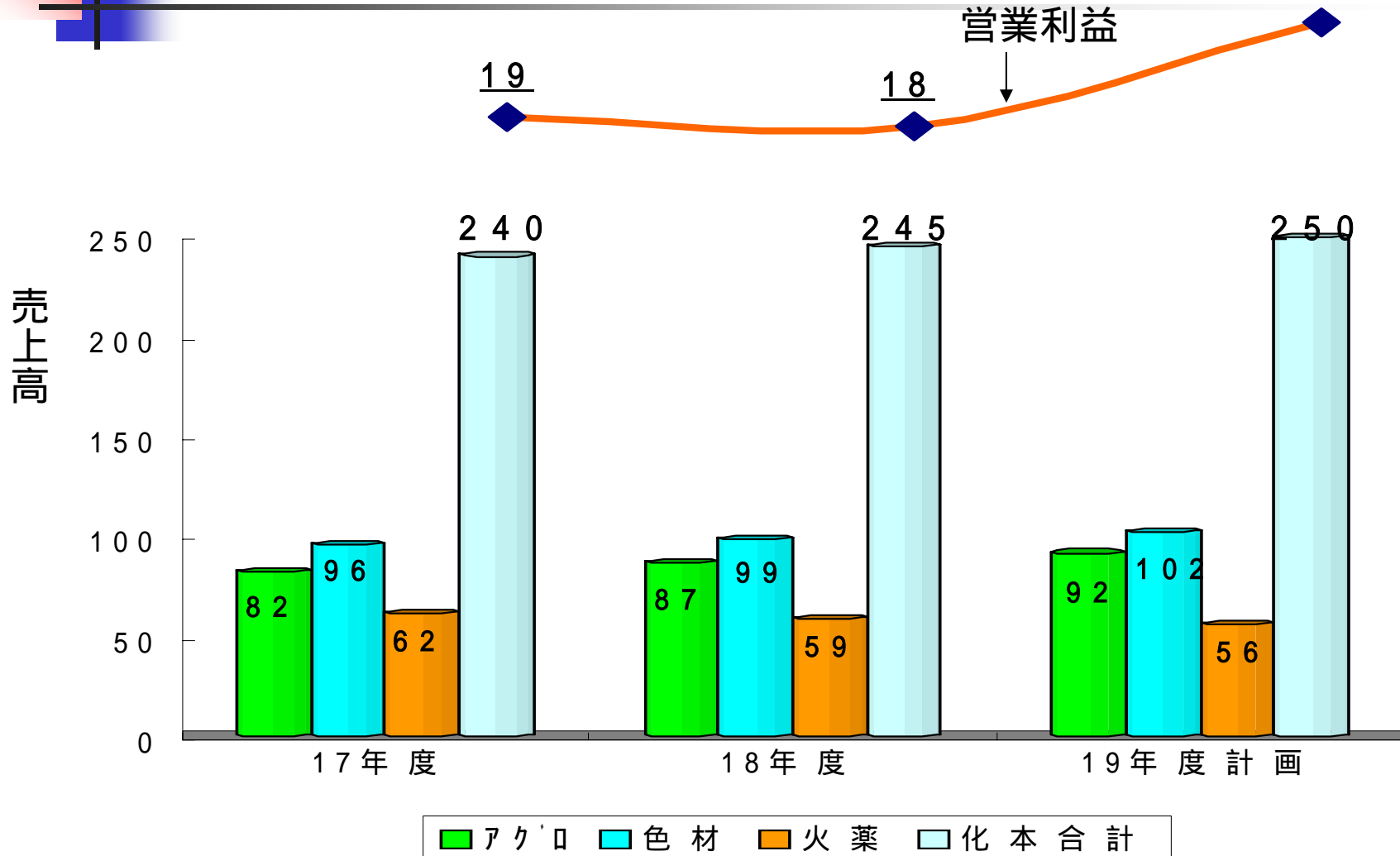
『安定的な収益を確保できる
事業構造への変革を目指す』

売上高・営業利益 (億円)

		17年度			18年度				19年度 計画			
		上期	下期	年間	上期	下期	年間	前年差異	上期	下期	年間	前年差異
売上	アグロ	34	48	82	39	49	87	5	36	56	92	5
	色材	47	49	96	52	47	99	3	52	50	102	4
	火薬	32	30	62	31	28	59	-2	29	27	56	-3
	合計	113	127	240	121	124	245	5	117	133	250	5
営業利益		9	10	19	10	8	18	0	11	12	23	5

事業別売上高推移

(億円)





化学品事業本部 重点課題

■ アグロ事業

- ・ 新製品（サフロチン、NPV）の拡販
- ・ 製品ラインナップの拡充

■ 色材事業

- ・ 中国市場での事業拡大
- ・ 機能性薬剤の上市

■ 火薬事業

- ・ 旭化成との産業火薬事業統合の実現
- ・ 超微粒ダイヤモンドの事業化

